



< 経営事項審査の改正 大きいことはいいことだ >

中央建設業審議会ワーキンググループの下に設置された経営事項審査改正専門部会の第3回目の会議(平成19年5月17日)では、具体的な改正案が示されました。(下図参照)まだ、各指標の評点テーブルや係数、上限値下限値など具体的な計算式は明らかになっていませんが、かなり具体的になってきました。

今回の改正案は、「大きい会社がいい会社なんだ。」と叫んでいるようです。従来の規模の指標としてのX1評点(工事種類別年間平均完成工事高)とZ評点(技術力)に加え、X2評点、Y評点(経営状況)でも大きな会社に配点が多くなるように工夫されております。現行の指標では、大会社はX1評点(工事種類別年間平均完成工事高)とZ評点(技術力)で得点を稼いでいましたが、Y(経営状況)ではあまりいい点がとれていませんでした。(このことについては、WiseFAXNET2003.03月号参照)「大会社の経営状況はあまりよくない?…」これは、一般的常識から考えると奇異に感じますが、もちろん、当の大会社からすればおもしろくありません。そこで、新しい指標は「どの項目でも上位に入りたい。それが大会社としての正当な評価だ。」と言いたいような指標になっています。

< 評価項目全体の改正案について >

	見直しの方向性		
	ウエイト	評価幅	評価項目
X1	0.25	2,200点程度 400点程度	・完成工事高(業種別)
X2	0.15	2,200点程度 400点程度	・自己資本額(=純資産額) ・EBITDA (利払前税引前償却前利益 =営業利益+減価償却費)
Y	0.2	1,400点程度 0点	・純支払利息比率 ・負債回転期間 ・売上高経常利益率 ・総資本売上総利益率 ・自己資本対固定資産比率 ・自己資本比率 ・営業キャッシュフロー(絶対額) ・利益剰余金(絶対額)
Z	0.25	2,400点程度 400点程度	・技術者数(業種別) ・元請完工高(業種別)
W	0.15	1,800点程度 0点	・労働福祉の状況 ・建設業の営業年数 ・防災活動への貢献の状況 ・法令遵守の状況 ・建設業の経理に関する状況 ・研究開発の状況

今回、X1評点の上限を2,000億円から1,000億円に引き下げ、ウェイトを0.35から0.25に変更して完成工事高競争を緩和するのだから、その分、X2評点やY評点で点数を獲得することを可能にするようになっていきます。また、この指標で点数が上げれば、大会社にとっては全ての項目がよくなり、全体的な見栄えが向上します。

「大きいことはいいことだ。」を実現するために、今回は「絶対額」を多用しています。従来の「比率」から「絶対額」に移行することにより、小は不利に、大は有利になるようになっていきます。まず、X2評点では、自己資本額(=純資産額)、EBITDA(イービットディーイー・利払前税引前償却前利益(=営業利益+減価償却費))は絶対額で評価されます。また、Y評点では、営業キャッシュフローと利益剰余金が絶対額で評価されます。X1評点で減少した0.1(0.35-0.25=0.1)の配分先がX2評点とZ評点であり、その上、X2評点の評点幅が従来の118点~954点から400点程度~2,200点程度まで拡大しているのも注目すべき点です。こうした大企業有利の評点項目はZ評点(技術力)やW評点(社会性等)にもちりばめられています。

大企業有利とはいえ、中小の企業は大企業と競争しているわけではありません。同規模のライバル達の評価が気になるだけです。そこで、ライバルに打ち勝つため、比率経営から絶対額経営へ少し意識を変えて、利益(自己資本)の積み上げに努力したいものです。

5月17日経営事項審査改正専門部会議事次第 資料より
現在審議中 決定したものではありません。

WISENET編集部 松村 清(税理士)

弊社100%出資子会社 **ワイズ公共データシステム株式会社** <経営状況分析申請> 受付中!!
詳しい資料請求はこちらまで **お電話<026-232-1145>** e-mail <info@wise-pds.jp>

経審トレンド5 好評無償公開中!!
全国18万社の直近5期分経審データを比較
地域のライバル会社との売上・経営状況比較
どなたでもすぐにご利用頂けます!!
今すぐ検索サイトで
「経審トレンド」で検索実行!

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名とご担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名	
ご担当者様	ご役職・部署名
TEL	FAX

今後メールでの送信をご希望される場合は下記にアドレスをご記入下さい。
e-mail

Wisdom 資料請求(無償) Wisdom デモCD 希望(無償)
送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください)
今後「Wise FAXNET」送信不要 今後「Wise FAXNET」はメールで希望
FAX 送信はこちらまで **0269-65-4745**